

中四国地連NEWS

2010年3月15日(月)

中四国地連書記局

migi@okayama.coop

コープえひめ労組に回答！ セバも定昇のみ、一時金は前年実績を予算化

コープえひめ労働組合は、2月9日に春闘要求書を理事会に提出、3月11日に執行部で理事会からの回答を受け取りました。回答は正規、専門職員、パートについては定昇のみの解答でした。アルバイトやエルダー(パートの定年再雇用者)については回答すらありませんでした。一時金については、それぞれ前年実績を予算化することが回答されました(エルダーは寸志1万円)。

理事会は経営状況について、「供給高予算比95.3%前年比99.4%と大きく割れ、前年実績も2年連続下回るといふ厳しい到達が予想され...経常剰余は前年比78.9%前年差約7千万円、予算比58.2%と予算差1億9千万円割れとなり、1%を切るという今まで経験したことのない厳しい見通し」としています。

諸要求については、この間労組が求めてきた安全衛生体制の強化について、「労働安全衛生委員会の全事業所設置については、2010年度中に設置できるよう準備と働きかけをおこないます」と積極的な回答となっています。労働組合は、専門職員の休日日数を正規と同等とすること、また、正規の有休取得の向上について、さらに前進をめざして交渉をすすめます。

月例賃金	定昇		ヘア	賃上げ額
	正規	1,585円	0円	0.6%
	専門職	1,054円	0円	0.6%
	パート	6.8円	0円	0.88%
夏季一時金	夏季月数		平均額	年間月数
	正規	1.75ヶ月	515,402円	3.5ヶ月
	専門職	0.875ヶ月	141,720円	1.75ヶ月
	パート	0.875ヶ月	72,005円	1.75ヶ月

生協ひろしま労組 春闘回答で「定昇凍結」に怒り 一時金は2年で年間1.26ヶ月削減



生協ひろしまの正規・パート両労組は、3月13日に理事会から春闘回答を受け取りました。正規労組の賃上げ要求に対して理事会は、「数年来、生産性が低下し続ける中で定期昇給については何とか確保してきましたが、2010年度の定期昇給の実施、合わせてベースアップについては困難と判断」と回答しています。また、一時金については夏季一時金1.2ヶ月(前年1.5ヶ月)と大幅な削減回答となりました。

そもそも、春闘は現在の賃金体系に基づいて交渉するものであり、「定期昇給」凍結を回答とすること自体が春闘にそぐわないものです。さらに、一時金については昨年年間3.46ヶ月が3.0ヶ月に削減され、今年2.2ヶ月の予定。2年間で1.26ヶ月の大幅な削減であり、「定昇凍結」と合わせれば、労働者の生活への影響は甚大です。パート労組への回答は、定期昇給(3年間)は確保するものの、夏季一時金は0.1ヶ月削減となる厳しい回答になっています。

単組のニュースや取り組みがあれば、地連にお寄せください！